

駒木会報

第8号

発行日 平成20年9月30日
発行 江戸川大学駒木会
所 在 千葉県流山市駒木474
電話番号 04-7152-0661

駒木会の活動状況報告

駒木会は原則として月に一度、卒業生の代表が江戸川大学に集まって活動をして
おります。従来は、駒木会総会や懇親会の開催、駒木会報の発行がメインでした
が、現在は新規の役員が多数参加しており、従来の枠に囚われない新たな発想で
運営しています。

会費納入アップに向けた試み

学内や卒業記念パーティでの会報
の掲示や活動内容の紹介を行った結
果、多少なりとも会費納入数がアッ
プしましたが、駒木会の認知不足は
否めません。今後は目に見える形で
活動を行うことにより、多くの方に
駒木会を認知していただき、会費納
入アップにつなげたいと考えています。

作業部会設立による諸問題への 対応

駒木会では現在、各分野を協議す
る作業部会を発足させています。作
業部会で検討した内容を理事会にて
報告・審議する形式となったため、
理事会における審議内容の密度が従
来にも増して濃いものとなりました。

現在の発足している作業部会は、
下記のとおりです。

会長及び役員等の第二期選任のお知らせ

江戸川大学駒木会は、本年度で足掛
け八年目となりました。
さて、会則によると会長及び各役
員の任期は一期四年となっていて、
会長はじめ各委員の二期目の任期が
平成二十一年三月末日で満了します。
そのため満了日を迎える三月に、改
めて会長及び各役員等の選任を行
います。

個人情報保護宣言については、
WEBをご覧ください。

今後の焦点は、グラウンド工事 に対する資金援助へ

現在大学では、サッカー部をはじ
めとした体育会系部活や体育の授業
において、安全でより使いやすいグ
ラウンドの整備事業を計画していま
す。駒木会においても、今回の事業
に協力できることはないか、議論を
重ねています。グラウンドを利用す
る現場の“声”に耳を傾け、最適な
形での協力を考えていきたいと考え
ています。総会の場で皆様のご意見
を賜りたいと存じますので、よろし
くお願いいたします。

総会開催のご案内

昨年に続き立食形式で進行

大学の学園祭開催に合わせ、
駒木会総会を以下のとおり実施
いたします。昨年に引き続き、
食堂にて総会と懇親会を併せて
行う予定です。ご家族でのご出
席も問題ありません。お忙しい
とは思いますが、当日は学生時
代を共にした仲間や恩師をお誘
い合わせのうえ、ぜひ総会、懇
親会にご出席ください。

■総会日時

日時 十一月三日（月・祝）

開場 午後三時三十分

開会 午後四時

場所 学生食堂（江戸屋）



↑過去の総会の様子

大学は皆さんの「港」

江戸川大学社会部長 柴田良一先生

初めて私の名を目にする方もいる
かと思いますが。本学に着任して七年
目になります。

私は趣味で家庭菜園をしています。
野菜を育てていると、それぞれ野菜
によって育て方が違うことに何時も
気づかされます。キュウリは水を欲
し、暑さには弱い。一方トマトや
ピーマンはある程度暑くないと上手
く育ちません。毎朝野菜の具合を見
ることが上手く育てることのよう
に思います。育て方は、一つ一つ違
うのです。

仕事や人間関係も同じことが言
えるのではないのでしょうか。まずよく
見ること、そしてそれにあった対処
をすることが、肝心なように思いま
す。そして野菜に水を与えすぎたり、
肥料を与えすぎても上手く育ちませ
ん。論語にあるように、何事も過ぎ
たるは及ばざるが如し。中庸、ほど
ほどが大事です。どうか良い仕事と
人生を送って下さい。大学は皆さん
の「港」です。疲れたら港で休んで
下さい。

私が、学生の頃から、本学は教員
と学生の距離が近かった。先生は人
生の師であり、時に親兄弟のよう
に、或いは友人のように、学生生活を支
え、将来への道を示して下さい。
恩師からの教えを後輩に伝え、江
戸川大学のよき伝統としていくこ
と・・・それが、江戸大初のOG
先生である私の使命だろう。

良き伝統を後輩に

江戸川大学 専任講師
マス・コミュニケーション学科 第九期生 林 香織

卒業から七年・・・教員として、
再び母校の門をくぐるようになった。
私が一番力をいれているのは
「教育」。専門研究分野での研究結
果を、講義を通じ、学生の知識とし
て還元するのが、大学での教育方法
ではないだろうか。その一方、学生
の悩み相談なども、大切な教育の一
環である。といっても、学生は研究
室へやってきて、勝手なことを話
して、帰っていく。アドバイスや指導
をせずとも、教員相手に話しをする
ことで、考えや気持ちを整理し、次
のステップを自分で見つけ成長して
いく。その様子が、教員としては、
何よりも嬉しい。

駒木会活動報告

総会開催以降の駒木会執行部の活動をご報告します。

- 2007年11月3日 駒木会総会および懇親会を食堂（江戸屋）にて開催しました。
- 2007年12月8日 第7回駒木会総会の反省会を行うと共に、奨学金の運用状況の確認を行いました。役員人事の変更について、理事会で承認されました。
- 2008年1月1日 執行部新役員人事発足
- 2008年2月2日 駒木会の周知、同窓会費の納入案内について、卒業記念委員会と打ち合わせると共に、Webサイトの内容の一部変更を検討しました。
- 2008年3月1日 駒木会Webサイトの今後の方針、個人情報の取り扱い、会報発行スケジュールについて検討し、2008年度からの作業部会を発足させました。
- 2008年3月16日 駒木会副会長が卒業記念パーティに出席し、会費納入に関する卒業生からの問い合わせに対応しました。
- 2008年4月12日 第15期卒業生の会費納入状況についての報告を受けると共に、会費納入に関する今後の方針を検討しました。
- 2008年5月17日 駒木会出金の取り扱いについて検討を行うと共に、個人情報保護宣言を策定しました。
- 2008年6月28日 グラウンド整備における大学からの資金援助依頼に対する検討を行うと共に、平成19年度会計報告に関する審議を行いました。
- 2008年7月19日 出資ポリシーおよび事業計画について話し合いました。

執行部役員人事

平成20年1月1日付で江戸川大学駒木会執行部役員の人
事は以下の通りとなりました。任期はすべて平成21年3月
31日までです。

役職	氏名
会長	吉村 謙（第1期）
副会長	阿見 宏一（第3期）
事務局長	関沼 洋平（第12期）
理事	大中大二（第3期）
	大西（第2期） 野口（第6期）
	宮崎（第7期） 岡田（第9期）
	吉田（第9期） 小川（第13期）
	勝井（第14期）
監事	石井 潤（第11期）

平成18年度江戸川大学駒木会収支報告書

平成19年3月31日

	品目（備考）	金額
収入の部	前年度繰越金	149,813,766円
	第12期生分校友会費	84,034円
	第13期生分校友会費	54,027円
	利息合計	70,675円
	校友会費（終身・5力年会費）	180,000円
	寄付金	5,000円
	合 計	150,207,502円
支出の部	同窓会カード作成費	195,090円
	第6回同窓会報および 第7回総会案内発送費	369,120円
	第6回同窓会報印刷費および 第7回総会案内制作費	352,275円
	第6回同窓会報制作費	145,215円
	奨学金基金	10,000,840円
	平成18年11月3日分懇親パーティー代	100,840円
	郵便局振込用紙印字費	4,600円
	合 計	11,167,980円
平成19年度への繰越		139,039,522円

平成19年度江戸川大学駒木会収支報告書

平成20年3月31日

	品目（備考）	金額
収入の部	前年度繰越金	139,039,522円
	第14期生分校友会費	210,034円
	第15期生分校友会費	428,000円
	利息合計	219,531円
	合 計	139,897,087円
支出の部	第7回同窓会報および 第8回総会案内発送費	464,366円
	第7回同窓会報制作費	145,215円
	平成19年11月3日分懇親パーティー代	100,840円
	合 計	710,421円
平成20年度への繰越		139,186,666円

大学近況



本年1月より大学学長に就任された市村佑一先生

市村先生プロフィール

一九六四年東京大学大学院人文科学研究所修士課程終了、同年日本放送協会（NHK）に入り、教育・教養番組の企画制作に携わる。番組制作局チーフプロデューサー、NHKエデュケーション・ナショナル代表取締役社長などを経て、二〇〇一年

江戸川大学教授、社会学部長、メディアコミュニケーション学部長などを歴任。二〇〇八年一月学長に就任。現在、独立行政法人国立美術館運営委員、東京都江戸東京博物館専門委員などを兼任。

大学学長メッセージ

江戸川大学は再来年四月、開学二十周年を迎えます。同窓会は約五千名、社会の第一線で活躍しています。当初は一学部二学科定員三百名でしたが、いまや二学部五学科定員五百五十名となりました。教育環境も年々刷新され、教室はもとより図書館、体育館、入試広報センター、食堂など次第に充実してまいりました。魅力ある大学にするために研究と教育の両面からさらに発展していくよう教職員も日夜研鑽努力しております。

本学は創立以来「国際化」「情報化」をキーワードに全員にノートパソコンを貸与、ニュージラランド・オーストラリア研修を実施するなど大きな成果をあげてまいりました。二十一世紀に入り、「通信」改革

を軸として社会構造も一段と変化していくものと思われまします。それにはこれまで以上に「コミュニケーション力」をもった人材が求められます。「人間陶冶」をモットーとする本学ではそうした人材を育てるべくさまざまなカリキュラムを用意しています。また、今年、本学は第三者評価を受けておりますが、これにあわせてこれまで大学が歩んできた道を再点検、教育内容の再構築をはじめ中長期的見地から二十一世紀に求められる人材の育成に全力を傾注し、更なる飛躍を期しています。それには同窓生の皆さんの協力が必要です。まず手はじめに会員の皆さんの現状把握から名簿の作成まで大学としてできる限りのサポートをしてまいりたいと思っています。卒業生の皆さんのご支援を期待しております。

本会則の一部改定について

平成十二年十一月三日で行われた総会で会則が承認され、本年度で九八年目を迎えます。

現状の会則では、時間が経過してしまいがちな現状と会則があてはまらないという点や役員の種類が現状の人数にあてはまらないなどという点があります。

そこで、更なる本会の発展や継続のために、今年度の総会において会則の一部改定の審議を行う予定です。主な改定点としては、常任理事会の廃止、個人情報取り扱いの追加などです。改定案が出来次第WEBページに掲載する予定です。確認のほどよろしくお願い致します。また、会則に対するご意見などありましたらお気軽にご連絡いただければと思います。

会費納入のお願い

駒木会は、会員の皆様にご納入いただいた会費によって運営されております。未納の場合は、どうぞお振込みをお願いいたします。

納入にあたって二種類の会費をご用意しております。また寄付も受け付けておりますので、ご都合のよい金額をお選びください。

- 永年会費…三万円
- 五カ年会費…五千元
- 寄付金…五千元（一口）

会費ご納入は郵便局から

駒木会会費につきましては、郵便局にある払込取扱票に以下の項目をご記入のうえご納入ください。

振込用紙記入事項

- 口座番号…0011013167407
- 加入者名…江戸川大学駒木会
- 金額…振込金の総額
- 通信欄…振込金額内訳。卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当

KOMAKI Card

KOMAKI Cardの発送を希望される会員の方は、ハガキに、カード記載氏名、カード送付先住所とあて名、連絡先電話番号をお書きのうえお送りください。



↑お名前、在校時の学籍番号などを刻印した状態で発送いたします。ぜひご利用ください。

大学人事

江戸川大学では平成二十年一月に学長が太田次郎先生より市村佑一先生へと交代し、新体制での運営がスタートしました。現在の体制は以下のとおりです。

学長
市村佑一先生

社会学部

- 学部長―柴田良一先生
- 人間心理学科
- 学部長―高澤則美先生
- ライフデザイン学科
- 学部長―斗鬼正一先生
- 経営社会学科
- 学部長―茅野廣行先生

メディアコミュニケーション学部

- 学部長―久保保二郎先生
- マス・コミュニケーション学科
- 学部長―篠田豊先生
- 情報文化学科
- 学部長―古里靖彦先生

教務部長―下平武治先生
学生部長―新井正彦先生

また、ライフデザイン学科教授であつた、恵小百合先生が、今年度の四月より同じキャンパス内にある江戸川大学総合福祉専門学校の校長に就任されました。あわせて報告いたします。

始まりました！サテライトセンター

「流山おおたかの森教室」



入試案内
します。
なお、上で紹介いたしました、五学科それぞれの入学試験につきましては次の四方式から選ぶことができます。

- AO入試
- 公募推薦入試
- 一般入試
- 大学入試センター試験利用入試

江戸川大学では、学内の様子がわかるオープンキャンパスや入試相談&キャンパス見学会を積極的に開催しています。また、入試相談&キャンパス見学会につきましては、学園祭当日も開催していますので、もし周囲に興味を持った受験生がいた場合、紹介してみたいかがでしょうか。詳しい情報につきましては江戸川大学 入試広報課（フリーダイヤル 0120-4440-661 URL <http://edodai.jp>）までお問い合わせをお願いいたします。

また、江戸川大学では今後とも「人間としての優しさに満ち、普遍的な教養と時代が求める専門性により社会貢献できる人材の育成」を目指した、いわば「人間陶冶」を教育の理念とし、日々邁進してまいります。何卒、ご理解とご協力くださいますようお願いいたします。

柏駅西口にあったエクステンションセンターが、TX流山おおたかの森駅へ移動しました。名前も新たに、「江戸川大学サテライトセンター流山おおたかの森教室」となりました。駅から「TXグランドアベニユー」二階の連絡通路で直結している「ライフガーデン流山おおたかの森」の二階に開設しました。いろいろな講座やイベントを行っています。卒業生には受講料の優待などがありますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先
04-7156-7715

会報への投稿、駒木会執行部運営に参加してくれる方を募集しています

駒木会では、会報に掲載する原稿の投稿を受け付けております。駒木会運営に関するご提案やご意見、母校への提言や後輩へのエールなど、大学に関することなら内容は自由です。こちらで内容を確認次第、折り返し掲載のご連絡をいたします。よりよい会報作りに

ご協力をお願いいたします。
また本会運営に役員、スタッフとして参加してくれる方を募集しています。興味のある方は、江戸川大学事務局までお電話ください。今後の活動スケジュールなどについてご説明いたします。

- 投稿送付先（本会に関するご意見、会報のご感想もこちらまで）
〒270-0198 千葉県流山市駒木474 江戸川大学 駒木会事務局
- お問い合わせ
TEL：04-7152-0661（江戸川大学代表）
江戸川大学事務局 大中（おおなか）
URL：http://www.edogawa-u.ac.jp/
URL：http://www.edogawa-u.ac.jp/komaki/
- 江戸川大学Webページ
- 駒木会Webページ
- 駒木会直通メールアドレス
komaki@edogawa-u.ac.jp